



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日
東

上場会社名 株式会社コーチ・エイ 上場取引所
 コード番号 9339 URL <https://www.coacha.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 瀧 順史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中島 毅 (TEL) 03-3237-8050
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	3,642	△0.2	155	△46.5	199	△33.1	111	46.4
2023年12月期	3,648	1.3	290	△38.7	298	△42.3	75	△81.9

(注) 包括利益 2024年12月期 139百万円(-%) 2023年12月期 △105百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	47.60	-	3.7	4.6	4.3
2023年12月期	32.87	-	2.6	6.9	7.9

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	4,345	3,065	70.5	1,309.02
2023年12月期	4,305	2,942	68.3	1,267.61

(参考) 自己資本 2024年12月期 3,065百万円 2023年12月期 2,942百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	132	△206	△46	3,358
2023年12月期	63	△61	122	3,403

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	-	0.00	-	20.00	20.00	46	60.8	1.6
2024年12月期	-	0.00	-	20.00	20.00	46	42.0	1.6
2025年12月期(予想)	-	0.00	-	20.00	20.00		64.0	

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当 期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,743	2.8	160	3.1	160	△19.9	73	△34.1	31.25

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期	2,342,175株	2023年12月期	2,320,953株
② 期末自己株式数	2024年12月期	29株	2023年12月期	29株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	2,334,376株	2023年12月期	2,308,140株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明資料の入手方法）

決算説明資料については2025年2月10日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループの経営環境は、雇用・所得環境の改善を背景とした緩やかな回復が続いているものの、インフレの進行や為替変動に加え、ウクライナや中東地域の紛争をはじめとした国際情勢の不安定な状況など、その不確実性は一層高まっています。このような環境のなか各企業においては、不確実な経営環境下での戦略の見直しや、イノベーションの実現に向けたリーダーの育成が引き続き急務となっており、今後も人的資本への投資が高まっていくものと考えております。

このような環境のもと当社グループは、「マーケティング活動の強化による顧客基盤の拡大」「AIコーチングの導入によるシステミック・コーチング™の拡大」「コーチ人材の採用とコーチ品質の向上」を主なテーマとして投資及び営業活動に注力してまいりました。これにより、いままで当社がリーチできなかった企業に対する営業及びサービス提供機会が増加しました。一方当期は、一部の既存顧客において、「組織変革」をテーマとした数年間にわたる大規模プロジェクトが一定の成果をみせたことで、当該企業におけるその後の取り組みニーズが「個人育成」や「テーマ別研修」へシフトしたほか、エグゼクティブ層向けサービスからミドルマネジメント層向けサービスへと需要が移行する傾向がみられました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は3,642,692千円、営業利益は155,242千円、経常利益は199,671千円、親会社株主に帰属する当期純利益は111,115千円となりました。

なお、当社グループはコーチング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。また、当連結会計年度における経営成績の分析は下記のとおりです。

(売上高)

受注高が前期比でマイナスとなったものの、前期に受注した案件のコーチングセッションが順調に進捗し、売上高は3,642,692千円（前連結会計年度比0.2%減少）となりました。

(売上原価)

コーチ人員数増加に伴う社員人件費の増加や、AIコーチングなどコーチング関連のIT投資・情報セキュリティ投資に伴う業務委託費の増加などにより、売上原価は1,956,565千円（前連結会計年度比16.0%増加）となりました。

(販売費及び一般管理費)

採用費や研修費の減少に加え、前期末にのれん減損を行ったことに伴うのれん償却費の減少などにより、販売費及び一般管理費は1,530,884千円（前連結会計年度比8.4%減少）となりました。

(営業外損益)

営業外収益は44,429千円（前連結会計年度比134.6%増加）となりました。主な内容は、円安進行による為替差益39,619千円です。営業外費用は生じませんでした。

(特別損益、親会社株主に帰属する当期純利益)

特別利益は79千円（前連結会計年度は117,158千円）となりました。内容は、事務用機器の売却による固定資産売却益です。特別損失は5,369千円（前連結会計年度は181,317千円）となりました。内容は、固定資産除却損です。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は111,115千円（前連結会計年度比46.4%増加）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は4,345,732千円（前連結会計年度末比40,270千円増加）となりました。これは主に、コーチング関連のIT投資により無形固定資産が94,562千円増加したことによるものです。

(負債)

負債は1,279,827千円（前連結会計年度末比83,610千円減少）となりました。これは主に、前期受注した案件のコーチングセッション進捗に伴い、前受金が82,126千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は3,065,905千円（前連結会計年度末比123,881千円増加）となりました。これは、当期純利益の計上により利益剰余金が64,697千円増加したことと、譲渡制限付株式報酬による新株式発行30,984千円に伴い、資本金が15,492千円増加し、資本剰余金が15,492千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は3,358,057千円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果132,633千円の収入(前連結会計年度は63,021千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果206,885千円の支出(前連結会計年度は61,779千円の支出)となりました。これは主に、サービス提供のためのソフトウェア開発等に伴う固定資産取得による支出166,328千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果46,456千円の支出(前連結会計年度は122,983千円の収入)となりました。内容は、配当金の支払いです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「私たちは、世界中の人が対話に参加できる機会を創り出し、社会に貢献しています。」をパーパスに、組織変革に取り組むクライアントのパートナーとして各種サービスを展開しています。2025年12月期は、「多様な顧客ニーズへの対応」「新規顧客創出の推進」「生産性向上による利益率向上」を主な経営テーマとして、事業を進めてまいります。「多様な顧客ニーズへの対応」「新規顧客創出の推進」では、年々多様化する顧客ニーズにフィットしたコーチングプログラムを開発することで、サービス提供企業層を拡大するほか、組織の各階層への定期的なサービス提供により顧客のLTV(ライフタイムバリュー)を高めてまいります。また、適材適所な人員配置を行うとともに、コーチ育成に一層注力することで、一人当たりの生産性を高め、利益率の向上を目指します。

その結果、売上高は3,743百万円(前期比2.8%増加)、営業利益は160百万円(前期比3.1%増加)、経常利益は160百万円(前期比19.9%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は73百万円(前期比34.1%減少)を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、外国人株主比率の推移及び国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,403,321	3,358,057
売掛金	132,523	175,629
棚卸資産	43,375	9,426
その他	139,707	117,197
流動資産合計	3,718,927	3,660,310
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	169,104	171,913
減価償却累計額及び減損損失累計額	△82,637	△94,680
建物附属設備（純額）	86,467	77,232
工具、器具及び備品	63,976	68,420
減価償却累計額及び減損損失累計額	△51,707	△59,267
工具、器具及び備品（純額）	12,269	9,152
有形固定資産合計	98,736	86,385
無形固定資産		
ソフトウェア	180,948	180,349
その他	93,678	188,839
無形固定資産合計	274,627	369,189
投資その他の資産		
投資有価証券	38,736	34,800
保険積立金	-	8,387
敷金及び保証金	119,473	121,575
繰延税金資産	38,918	49,040
その他	16,043	16,043
投資その他の資産合計	213,171	229,847
固定資産合計	586,534	685,421
資産合計	4,305,462	4,345,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	99,208	73,476
未払金	131,582	102,070
未払法人税等	12,434	65,409
未払消費税等	19,101	42,838
未払費用	13,618	10,489
前受金	935,021	852,895
賞与引当金	89,952	74,073
その他	21,124	15,535
流動負債合計	1,322,045	1,236,789
固定負債		
退職給付に係る負債	1,591	2,450
資産除去債務	38,460	39,246
その他	1,340	1,340
固定負債合計	41,392	43,037
負債合計	1,363,438	1,279,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,813	605,305
資本剰余金	578,170	593,662
利益剰余金	1,783,141	1,847,838
自己株式	△39	△39
株主資本合計	2,951,085	3,046,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,099	21,369
為替換算調整勘定	△33,160	△2,229
その他の包括利益累計額合計	△9,060	19,139
純資産合計	2,942,024	3,065,905
負債純資産合計	4,305,462	4,345,732

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,648,872	3,642,692
売上原価	1,687,331	1,956,565
売上総利益	1,961,541	1,686,126
販売費及び一般管理費	1,671,467	1,530,884
営業利益	290,074	155,242
営業外収益		
受取利息	295	392
受取配当金	1,980	840
為替差益	14,846	39,619
その他	1,813	3,576
営業外収益合計	18,935	44,429
営業外費用		
支払手数料	8,434	-
上場関連費用	1,678	-
雑損失	248	-
営業外費用合計	10,361	-
経常利益	298,648	199,671
特別利益		
固定資産売却益	37	79
投資有価証券売却益	116,646	-
その他	474	-
特別利益合計	117,158	79
特別損失		
減損損失	163,502	-
固定資産除却損	7,876	5,369
関係会社整理損	9,937	-
特別損失合計	181,317	5,369
税金等調整前当期純利益	234,490	194,382
法人税、住民税及び事業税	54,407	92,055
法人税等調整額	104,203	△8,789
法人税等合計	158,611	83,266
当期純利益	75,878	111,115
親会社株主に帰属する当期純利益	75,878	111,115

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	75,878	111,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192,573	△2,730
為替換算調整勘定	11,350	30,930
その他の包括利益合計	△181,223	28,199
包括利益	△105,345	139,315
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△105,345	139,315

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	480,880	469,256	1,751,110	-	2,701,246
当期変動額					
新株の発行	92,680	92,680			185,361
剰余金の配当			△43,848		△43,848
譲渡制限付株式報酬	16,252	16,233			32,485
親会社株主に帰属する当期純利益			75,878		75,878
自己株式の取得				△39	△39
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	108,933	108,913	32,030	△39	249,838
当期末残高	589,813	578,170	1,783,141	△39	2,951,085

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	216,673	△44,510	172,163	2,873,409
当期変動額				
新株の発行			-	185,361
剰余金の配当			-	△43,848
譲渡制限付株式報酬			-	32,485
親会社株主に帰属する当期純利益			-	75,878
自己株式の取得			-	△39
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△192,573	11,350	△181,223	△181,223
当期変動額合計	△192,573	11,350	△181,223	68,614
当期末残高	24,099	△33,160	△9,060	2,942,024

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	589,813	578,170	1,783,141	△39	2,951,085
当期変動額					
新株の発行					-
剰余金の配当			△46,418		△46,418
譲渡制限付株式報酬	15,492	15,492			30,984
親会社株主に帰属する当期純利益			111,115		111,115
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	15,492	15,492	64,697	-	95,681
当期末残高	605,305	593,662	1,847,838	△39	3,046,766

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	24,099	△33,160	△9,060	2,942,024
当期変動額				
新株の発行			-	-
剰余金の配当			-	△46,418
譲渡制限付株式報酬			-	30,984
親会社株主に帰属する当期純利益			-	111,115
自己株式の取得			-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,730	30,930	28,199	28,199
当期変動額合計	△2,730	30,930	28,199	123,881
当期末残高	21,369	△2,229	19,139	3,065,905

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	234,490	194,382
減価償却費	73,747	90,209
のれん償却額	27,250	-
受取利息及び受取配当金	△2,275	△1,232
株式報酬費用	24,372	31,405
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△116,646	-
為替差損益 (△は益)	△16,235	△35,195
上場関連費用	1,678	-
固定資産除却損	7,876	5,369
関係会社整理損	9,937	-
減損損失	163,502	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,061	△39,845
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△40,349	33,974
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,144	△29,522
前受金の増減額 (△は減少)	122,721	△91,195
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△32,468	23,652
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△153,718	△16,609
その他	△37,290	△20,374
小計	273,675	145,015
利息及び配当金の受取額	2,277	1,270
法人税等の支払額	△212,931	△13,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,021	132,633
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,906	△30,873
有形固定資産の売却による収入	38	79
無形固定資産の取得による支出	△159,293	△166,328
投資有価証券の売却による収入	127,646	-
敷金及び保証金の差入による支出	△32,960	△3,599
敷金及び保証金の回収による収入	5,221	2,222
保険積立金の積立による支出	-	△8,387
その他	474	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,779	△206,885
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	185,361	-
上場関連費用の支出	△18,594	-
自己株式の取得による支出	△39	-
配当金の支払額	△43,743	△46,456
財務活動によるキャッシュ・フロー	122,983	△46,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,162	75,443
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	142,387	△45,264
現金及び現金同等物の期首残高	3,260,933	3,403,321
現金及び現金同等物の期末残高	3,403,321	3,358,057

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2024年5月14日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株式発行により、資本金が15,492千円増加し、資本準備金が15,492千円増加しております。

この結果、当連結会計期間末において資本金が605,305千円に、資本剰余金が593,662千円となっております。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「株式報酬費用」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△12,918千円は、「株式報酬費用」24,372千円、「その他」△37,290千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、コーチング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
3,027,529	621,343	3,648,872

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
3,092,369	550,322	3,642,692

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、前連結会計年度においてのれんの減損損失163,502千円を計上しており、のれんの未償却残高はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,267円61銭	1,309円02銭
1株当たり当期純利益	32円87銭	47円60銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,942,024	3,065,905
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,942,024	3,065,905
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,320,924	2,342,146

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	75,878	111,115
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	75,878	111,115
普通株式の期中平均株式数(株)	2,308,140	2,334,376

(重要な後発事象)

該当事項はありません。